

河川敷地の占有者が仮設トイレやバックネットなどの撤去訓練を実施

岡山三川（吉井川、旭川、高梁川）は出水期※（梅雨期などの集中豪雨や台風により川が増水しやすい時期）に入りました。

※ 吉井川水系 6/15～10/15、旭川水系 6/15～10/15
高梁川水系 6/16～10/20

河川は水が流れる所であり、私たちの生活に欠かせない水を供給してくれるほか、洪水時には河川敷一杯になってその水を流し、私たちの生活や財産を守ってくれています。

下流に雨が降っていなくても、上流で大雨が降った場合、河川の水位が急激に上昇することがあります。

河川を利用される場合は、現地だけでなく河川の上流の天候にも注意していただき、安全にご利用ください。

インターネット、iモードで水位等の情報が確認できますのでご利用ください。

インターネット <http://www.river.go.jp/>

携帯版 <http://i.river.go.jp/>

また、通常時に河川空間を安らぎや憩いの場として活用するために地方公共団体等が占用の許可を受けて運動グラウンドや広場などを整備していますが、これらの施設に設置されている仮設トイレやバックネット等の工作物は、洪水により流出して水門や堤防を損傷したり、水の流れを妨げるなどして沿川地区に浸水の被害を及ぼすことがあります。

このため、洪水時にはこれらの工作物を河川敷から撤去することとなり、今年も梅雨や台風のシーズンの前に占有者の方々がこれらの工作物の撤去訓練を実施されました。

（H23 年度撤去訓練実施箇所 吉井川水系3箇所、旭川水系3箇所、高梁川水系5箇所）



平成23年度撤去訓練の様子（百間川緑地第2工区サッカー場Aにて）